

# Press Release



**TOKAI TOKYO FINANCIAL HOLDINGS, INC.**

2024年1月17日

各 位

東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 合田 一郎  
東京都中央区日本橋二丁目5番1号  
証券コード 8616 東証プライム・名証プレミア

## 東海東京証券 「日本学生支援債券(JASSO ソーシャルボンド)」引受けのお知らせ

当社の子会社である東海東京証券株式会社による、独立行政法人日本学生支援機構が発行するソーシャルボンド「日本学生支援債券 (JASSO ソーシャルボンド)」の引受けについて、お知らせいたします。

以 上



2024年1月17日

各位

東海東京証券株式会社  
名古屋市中村区名駅四丁目7番1号

## 「日本学生支援債券(JASSO ソーシャルボンド)」引受けのお知らせ

当社はこのたび、独立行政法人日本学生支援機構が発行するソーシャルボンド「第74回日本学生支援債券（JASSO ソーシャルボンド）」※（2年債300億円）の引受けにおいて、共同主幹事を務めましたのでその概要についてお知らせいたします。

日本学生支援機構は主に、学生に対する奨学金事業や留学生の就学支援、学生生活支援を行っています。本債券の発行による調達資金は、同機構が担う奨学金事業の内、貸与奨学金の財源として活用されます。奨学金事業は、日本国憲法第26条や教育基本法第4条に定められる「教育の機会均等」や、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の内、目標4「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に資する等、我が国の教育面の課題解決に貢献します。



当社は、地域・人を大切にする信念をもつ金融グループとして行動指針「“Social Value & Justice” comes first」を掲げ、金融・資本市場の担い手としてSDGsへの貢献の重要性を認識し、持続可能な社会の実現、SDGsの達成に向けて取り組んでいます。また、金融事業を通じたグリーンでサステナブルな社会の実現を重点課題と捉え、SDGsへの取組を推進する証券会社として、引受け・販売活動を通じたESG投資の促進や情報発信を実施しています。当社は、今回の「JASSO ソーシャルボンド」の引受けを通じて、グローバルな視点で社会的課題および環境課題の解決に向けて貢献していくとともに、本SDGs債の発信を通じてSDGsの実現に向けた機運醸成を推進していきます。

「日本学生支援債券 (JASSOソーシャルボンド)」概要

発行体	独立行政法人日本学生支援機構
名称	第74回日本学生支援債券 (JASSO ソーシャルボンド)
年限	2年
発行額	300億円
利率	0.101%
発行価格	額面100円につき金100円
主幹事証券会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(事務)、野村証券、東海東京証券
条件決定日	2024年1月17日(水)
払込日(発行日)	2024年2月7日(水)

※ 「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト(ソーシャルプロジェクト)の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンドとともに、ESG(1)投資の対象となります。同機構は、2023年4月、ソーシャルファイナンス・フレームワークについて、ICMA (International Capital Market Association/国際資本市場協会) が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、日本格付研究所(JCR) からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しており、本債券は「ソーシャルボンド」として発行されます。

以上

本件に関するお問い合わせは、以下までお願いいたします。

東海東京フィナンシャル・ホールディングス 広報・IR部 03-3517-8618